

YMCA News



一般財団法人鹿児島YMCA
鹿児島市真砂町34-6-209
TEL 099-296-7901
FAX 099-296-7902
発行人：新内博之
編集：大平さやか

【鹿児島YMCAの使命】

生涯を通して学び、心豊かな人づくりのために働きます
人と自然が共生できる地球環境をつくるために働きます
心身ともに健康にらせる社会をつくるために働きます
愛に満ち、痛みを分かち合える社会をつくるために働きます
そして、私たちの活動を通じて、鹿児島、日本、さらに、世界の人たちに命と平和の尊さを伝えます。

「初心忘るべからず」

鹿児島YMCA 徳田穰常議員会議長

早いもので鹿児島YMCAが創立されてから13年が経ちます。本年の4月に大平さやかさんを正職員として採用し、6月からは新内博之さんが総主事兼理事に就任いたしました。そして、第1回鹿児島YMCA大会が6月4日に開催され、名実ともに新しい船出となり、大変うれしく期待しております。

振り返ってみますと、私が鹿児島YMCAの創立に関わるようになったのは、県教育委員会を退職し、これからの余生を青少年育成に関わりたいと思い、鹿児島ワイズメンズクラブに入会したのが始まりです。ワイズメンズクラブは、YMCAの創立や支援を主な目的とした社会奉仕団体です。私がワイズメンズクラブに入会したのが2001年7月でした。それから8年後の2009年7月に全国のYMCAやワイズメンズクラブの支援を得て、全国で35番目のYMCAとして「鹿児島YMCA」が創立されました。創立にあたって一番熱心に皆で議論したのが、鹿児島YMCAの使命をどうするかということでした。YMCA Newsのトップに掲げているものがその時に作った使命です。この使命を見ると、2015年9月に国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）とほとんどの内容が一緒です。ということは、YMCAの活動を行うことは、SDGsの活動を推進することになると言っても過言ではないと思います。

皆さん、ぜひ鹿児島YMCAの会員になって私どもと一緒に活動を行いませんか。入会の申し込みについては、事務局にお問合せください。

「初心忘るべからず」と言います。私どもも原点に帰って青少年育成や地域課題の解決に少しでも役に立ちたいと思っていますので、これまで同様、皆様方のご指導ご支援をお願いいたします。



私は2005年に神村浩ワイズに誘われ、ワイズのこと、YMCAのこと、全くわからないまま鹿児島ワイズメンズクラブに入会し、その後鹿児島YMCAが設立され会員になりました。私のYMCAの会員としての数少ない活動の中では、第1回チャリティランで鴨池陸上競技場のトラックを初めて一周したことや（あの時は本当に息が切れてしんどかった）、年末や熊本地震後に天文館で街頭募金を呼び掛けたこと、チャリティボーリングで企業の方々と一緒に楽しんだことなどが、思い出されます。最近ワイワイ会議やワイズ例会で、新内博之総主事が今後の活動の方向性について熱く語られますが、新時代を見据えた斬新な考え方に敬服しています。私はYMCAと一緒に活動していかなければと思うのですが、現実にはあまりできません。新内総主事をはじめYMCAスタッフのご奉仕に感謝しつつ、自分にできる範囲で後方支援をしていきたいと思っております。

総主事通信

皆さんにとって秋とはどのような季節でしょうか。私にとってはスポーツの秋であり、食欲の秋であり、実りの秋です。毎年一番小さいメンバーが集まるチアダンスチームを担当していますが、チーム活動に慣れ、目標をいくつもクリアし、自信を深めて心身ともに成長していく子どもたちの姿をみると、秋の季節を感じます。そして秋とは厳しい冬に備える季節でもあると思うのです。冬はなぜ厳しいと感じるのでしょうか。朝は寒くて起きるのが辛くなりますよね。寒さに耐えて営みを続けていかなければなりません。私は思うのです。冬が厳しいと感じるのは、きっと素敵な春があるからだ。

私が人生においてチャレンジするとき、いつも勇気づけられる聖句があります。

コリントの信徒への手紙1の10章13節

あなたがたを襲った試練で、人間として耐えられないようなものはなかったはず。神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような試練に遭わせることはなさらず、試練と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていてくださいます。

聖句は私にいつも語り掛けてくれます。乗り越えられない試練はないのだから、不安を抱かずにしっかり準備をしようということと、そして耐えられるように逃れる道が準備されているから不安にならないようにしようということだけを思えるだけで、チャレンジに対して前向きな気持ちになれるのです。

さて、この実り多き秋に皆さんは何を得、そして厳しい冬に対して準備をしますか？

先行きに対して、不安を覚えたり、勇気を持つことが出来なかったとき、自分を支えてくれる言葉に出会えることを祈っています。

鹿児島YMCA総主事
新内博之

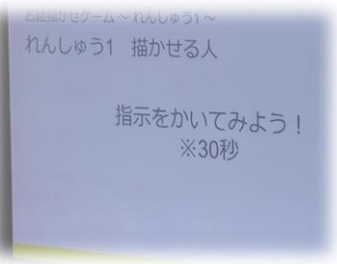
YMCAプログラミング体験

YMCAはアマゾンジャパンとの連携のもと、地域・社会貢献プログラムとして日本国内で展開しており、未来のITエンジニアをはぐくむ取り組みを行っています。YMCAでは、未来を担う子供たちが、テクノロジーで人勢を切り拓く機会を平等に得られるよう、小学低学年から高校生までも対象とした独自のプログラミング教材「Amazon Cyber Robotics Challenge」の活用をスタートしたということで、鹿児島YMCAも体験会（オンライン）に参加しました！今回、鹿児島からは小学生9名が参加し、一人一台のパソコンを活用し初めてのプログラミング体験を行いました。



私は、はじめてプログラミングをやりました。最初のゲームでは相手に絵を教えたり、指示を聞き取る難しさを感じました。そのあとのプログラミングは、ロボットを色々な障害物をよけながらゴールまでパソコンで動かしたりしました。パソコンもあまり慣れていなくて、最初はリーダーに教えてもらわないとできませんでしたが、だんだんと慣れてきてミッションをクリアするのも早くなり楽しくなってきました。また、スイミー全員でやりたいです！

りほちゃん



Amazon Cyber Robotics Challengeとは

Amazonがグローバルに展開するオリジナルのオンライン学習プログラムです。Amazonの倉庫で実際に使われているロボット操作を、ゲーム感覚で模擬体験することで、ロボティクスやコーディングの考え方、基礎を学ぶことができます。

Amazonは独自の強みや企業文化を活用し、こどもたちがよりよい未来を切り拓くために、テクノロジー関係やその他の職業に就くためのスキルを習得できるよう支援をしています。日本では、YMCAと連携しARCを通じて、こどもたちにSTEM（科学・技術・工学・数学）分野への興味を喚起し、子どもたちが将来の目標を実現するきかいを得られるよう支援しています。

チアダンススクール

◆ クラス紹介・真砂校 ◆

ドリームリーダー（荒田夢子）

現在、真砂校は3歳から小学5年まで26名所属しています。

元気いっぱいの子どもたちはレッスン前のレクリエーションではポンポンを使ってクラスのメンバーとキャッチしあったり、その日までの出来事を沢山話したりしてくれます。

今年度から、新しくチャレンジクラスが新設され、少人数ながらもメンバーそれぞれが今までとは違う責任を感じているように感じております。

昨年12月に久しぶりに参加した鴨池校区餅つき大会では、目の前にいる保護者だけでなくご近所の方たちも近くで一緒にヤングマンを踊って盛り上がりました。

第1期ダンスの新ヤングマンは難しい動きもありましたが、まず前後左右への動きをきちんと覚え、鏡に映る自分に向かってどんな表情をしたら良いかとじっくりと観察している子どもたちの様子が見られました。

真砂校：月曜日

場所：真砂スタジオ

○ミニクラス（16:00-17:00）3歳以上

○ユースクラス（17:10-18:10）3歳～小学生

○チャレンジクラス（18:20-19:20）

リボンテスト9級以上保持者

見学・体験随時お待ちしております！！



リーダー紹介

ピースリーダー
（通村紗奈）

《趣味》

スポーツ観戦

※特にサッカー！



《経歴》

小学1年～6年

・YMCAチアダンススクールイオン校

中学1年～中学3年の始めまで

・選手コース

高校1年～現在

・鹿児島ユナイテッドFC公式チアリーダー

《メッセージ！》

今年の5月から、イオン校を担当しているピースリーダーです。

私は、小学1年生から、イオン校でチアダンスを教わってきました。思い出がたくさん詰まっているこの場所で、また違う形でレッスンができて、とても嬉しいです！

チアダンスの基礎やテクニックはもちろん、チアリーダーとしてのお手本になれるように精一杯、楽しくレッスンをしていきたいと思っております！よろしくお願いします。



◆ 大会出場 ◆

まるリーダー（新内容子）

9月23日（金・祝）福岡市総合体育館で開催されました、ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP 2022 への経験に緊張しながらも、無事に出場し踊り切ることが出来ました。大会後のレッスンCAST Magicから Magic Indies、Ideal、Elements の3チーム、YMCA霧島校1チームが出場しました。今シーズンの新たな試みとして、ファンダメンタルズクラスとして初めて大会に挑戦した霧島校のメンバーは総勢10名の参加。大会会場の福岡まで早朝7:00からバスに乗り、4時間かけて会場まで行きました。今回の目標は「笑顔でおどる！」をみんなで意識しながら、初めてでは意欲がさらに高まり、集中して練習に取り組んでいます。またCAST Magicは全チーム受賞し、高校生チームのIdealは11/26に東京で行われる全国大会に出場を決めました。大会を通して目標をもち、自ら努力することを学んでいます。今後のみんなの成長から目が離せません。



← Ideal
2位入賞
Indies →
5位入賞



Elements
審査員特別賞



YMCA霧島校
SHOW TIME出場

私はチアダンスを始めて3年が経ちました。今回初めて大会に参加しました。会場はとても広くて、観客席がたくさんあってびっくりしました。たくさんのチームが出場していて、どのチームも笑顔ですごく上手な演技で驚きました。私たち霧島校は「笑顔でおどる」を目標に頑張りました。緊張してしまっただけで、こんな大きな大会でみんなと出場ができて、とてもいい経験になってよかったです。これからも上手におどれるようになるために、練習をがんばりたいです。

YMCA霧島校 なかいがみゆいな

2022.1期目リボンテスト合格おめでとう!!

10級合格

- ・ふみかちゃん（真砂校）
- ・こはくちゃん（真砂校）
- ・なみちゃん（霧島校）
- ・みずきちゃん（霧島校）
- ・まいかちゃん（伊集院幼稚園）
- ・きこちゃん（伊集院幼稚園）
- ・あみちゃん（伊集院幼稚園）
- ・こはるちゃん（伊集院幼稚園）
- ・みつきちちゃん（松元校）
- ・あかりちゃん（松元校）
- ・さあやちゃん（吉野校）
- ・みゆちゃん（吉野校）
- ・にかちゃん（吉野校）
- ・ちかこちゃん（上荒田校）
- ・ひなたちゃん（上荒田校）
- ・えみなちゃん（イオン校）
- ・ゆきほちゃん（イオン校）

9級合格

- ・ほのかちゃん（真砂校）
- ・ひよりちゃん（真砂校）
- ・りこちゃん（上荒田校）
- ・ゆずちゃん（イオン校）
- ・あいなちゃん（イオン校）
- ・はるのちゃん（イオン校）
- ・あやかちゃん（吉野校）
- ・きほちゃん（吉野校）

8級合格

- ・あんりちゃん（松元校）
- ・せいらちゃん（吉野校）
- ・ゆりあちゃん（吉野校）
- ・りずはちゃん（吉野校）
- ・あやなちゃん（上荒田校）
- ・あおいちゃん（上荒田校）
- ・はなちゃん（上荒田校）
- ・さくらちゃん（上荒田校）
- ・なおなちゃん（上荒田校）
- ・るなちゃん（上荒田校）

7級合格

- ・あいりちゃん（真砂校）
- ・かほちゃん（松元校）
- ・めいちゃん（松元校）
- ・りみちゃん（吉野校）
- ・せなちゃん（上荒田校）
- ・りなちゃん（上荒田校）

6級合格

- ・さらちゃん（松元校）
- ・おとはちゃん（吉野校）
- ・つきのちゃん（吉野校）

5級合格

- ・まいかちゃん（松元校）
- ・ゆいちゃん（上荒田校）
- ・なつきちゃん（上荒田校）

3級合格

- ・みさきちゃん（吉野校）

次回のリボンテストに向けて
コツコツ取り組んでいきましょう！



今月の聖句

「あなたがたには世で苦難がある。しかし、勇気を出しなさい。

私はすでに世に勝っている」

ヨハネによる福音書16章33節

勇気を出す

敬愛幼稚園園長・鹿児島加治屋町教会牧師
松本敏之

何と力強い、そして慰めに満ちた言葉でしょうか。青年には青年なりの、壮年には壮年なりの悩みがあります。いや子どもにだって、子どもなりの悩みがあるものです。そこで押しつぶされそうになる。ここで「苦難」と訳された言葉は、圧迫、重圧というニュアンスのある言葉です。それはどんなに文明が発達しようと変わらないものです。

そうした中、この言葉こそは、私たちがどんな困難な課題、苦しみ、悩みに遭遇しようとも、自分を見失わないで生き抜く人生の秘訣が含まれているのではないのでしょうか。これは、「くよくよせず、とにかくがんばれ」ということではありません。

私たち自身は、さまざまな問題に取り囲まれ、八方ふさがりのような状態であったとしてもイエス・キリストはすでにそれを克服しておられる。そのイエス・キリストが共にいてくださることを知ることによって、それを乗り越えることができるのです。

写真：敬愛幼稚園
鹿児島加治屋町教会



インフォメーション

- ・10月8日（土）
第3回 スキルアップワークショップ
- ・10月16日（日）
鹿児島ユナイテッドFCホームゲーム
- ・10月30日（日）霧島ハロウィン
- ・10月30日（日）KYTハロウィンステージ
- ・11月3日（木）おはら祭
ダンス「オハラ21」出演
- ・11月12日（土）
第4回 テクニックワークショップ

2022年度基本聖句

【ローマの信徒への手紙 8章28節】

神を愛する者たち、つまり、御計画に従って召された者たちには、万事が益となるように共に働くということを、私たちは知っています。



ホームページ



Instagram



Facebook